



岡山県合唱連盟機関紙

トゥッティ 第56号

発行責任者：岡山県合唱連盟事務局長 山田 威夫
 事務局：岡山市津島桑の木町 2-2-H404
 TEL: 086-214-6523 FAX: 086-214-6559
 電話受付は原則として土曜 10:00~16:00
 あとは、留守電対応となります。

http : //www2.oninet.ne.jp/yahmada/jcaokayama/

編集者：岡山県合唱連盟事務局次長 菅尾 多美
 E-mail : tamicchi@palette.plala.or.jp

臨時総会が開かれました。

日時：平成16年1月11日(日)
 14:30~15:30
 会場：岡山市立京山公民館

連盟では、2年に一度役員が改選されます。全日本合唱連盟中国支部の役員改選に先立ち県連の新役員を選任してから、中国支部の会議に臨むため2年に一度役員改選のための臨時総会を開いています。48団体(欠席30団体)のご出席を得て臨時総会が開催され次の役員が選任されました。

理事長	上月 明	
副理事長	矢内淑子・中村芳弘	
事務局長	山田威夫	
理事 事	ジュニア部門	岡山少年少女合唱団
	中学校部門	~保留~
	高等学校部門	倉敷翠松高等学校合唱部
		岡山県立高梁高等学校コーラス部
	大学部門	岡山大学男声合唱団コールロータス
		就実女子大学・短期大学グリークラブ
		岡山理科大学混声合唱団クススルコール くらしき作陽大学・作陽短期大学作陽混声合唱団
	一般部門	岡山混声合唱団
		コール・ゆうぶんげん
		メンネルコール"1" (Manner chor"1")
		J-dur
		倉敷コール・クライネ 女声合唱団「ゆう」
	おかあさん部門	女声合唱団岡山なでしこ
		コール・ココ
コール・たかはし		
山陽女声コーラス		

<質疑>

Q1：いままでの在任2年間の総括がないが。
 上月：年度毎の総括は、定例総会でやっている。
 今年度の総括も4月の定例総会で行う予定である。

Q2：連盟の事業については岡山倉敷に集中して行われている傾向がある。これを他の地域に広げる動きが見えない。

また、県コンクールにしても大幅な赤字であるそうだが、会場をシンフォニーに変えてまた来年戻すというのはどういうことなのか。

上月：岡山倉敷以外での行事開催については、地元の受け入れ態勢もありなかなか難しいが、今年地元の大勢のみなさんの参加を得て春の講習会を県北の鏡野町で開催することができた。

また、アンコンについては早島町の協賛を得て会場を提供していただいております、参加者の意向もあってなかなか会場を移すことが難しい。ただ講習会については地元へ招致したいという声が出てくれば大いに検討したい。

コンクールについては、昨年度の大会が19団体となり会場に入りきれない状態となった。会場確保の都合やいままでの参加団体の要望もあり、シンフォニーでの開催を行ったところである。しかしながら今年は参加が13団体に激減しその分赤字となった。

来年度市民文化ホールに戻すのは、シンフォニーでの開催を検証する理事会が8月末に行われ、このときすでに8月第二日曜日のシンフォニーホールがふさがっていた都合による。平成17年度からの会場については、3月の理事会で検討し決定したいと考えている。



今期で理事を終えられるみなさん、たいへんお世話になりました。今後とも連盟の活動のご支援をよろしくお願いいたします。
 来期の理事みなさん、円滑な運営にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

冬季岡山県合唱講習会

—本山秀毅先生を迎えて—

日 時：平成15年10月26日（日）
 場 所：岡山シンフォニーホール／イベントホール
 テキスト： 鷗
 おんがく
 「木下牧子 アカペラ・コーラス・セレクション
 混声合唱のための」 音楽之友社

本山先生のプロフィール

京都市立芸術大学音楽部声楽専修卒業。西ドイツ国立フランクフルト音楽大学合唱指揮科に留学。

1987年同大学を卒業。帰国後はバッハを中心とする宗教音楽を中心に演奏活動を続ける。

現在、大阪音楽大学助教授、神戸女学院大学、同志社大学神学部講師。びわ湖ホール声楽アンサンブル、大阪センチュリー合唱団専任指揮者。京都バッハ合唱団主宰。



参加して

去る10月26日の合唱講習会は、私にとって期待以上の収穫がありました。本山先生の指導は一方的な講習ではなく、唱う側の気持ちを汲んで音楽づくりをして戴いているのがよく感じられました。自分の音楽を相手に押しつけずに、相手を尊重する姿勢は、本山先生の音楽に対する姿勢であると同時に本山先生の人柄、生き方そのものであると思います。相手を尊重するという事は、その人自身が確固としていて懐が広くないとできないことだと思います。一日という短い時間でしたが、音楽を通して本山先生の人柄に触れ、ともに音楽をつくったという喜びを感じることができました。この一体感こそが一人でしている訳じゃない、合唱の醍醐味だと改めて感じました。また、音楽をただしていても、自ずとその人の人となりを感じられるのは指揮に限らず、唱う側にも言えること。全く未完成の自分自身ですが、いい音楽をつくるために自分自身の内面を磨いていこう、そんな生きるエネルギーを貰えた講習会でした。

(コール・ゆうぶんげん 伊藤あき子)



午後は、モデル指揮者で指揮の指導をしていただきました。参加者の皆さんは、声もよく出ていきいきとした音楽を歌っていることが楽しかったのではないのでしょうか。

あなたも参加しませんか？

合唱講習会にあなたも参加しませんか？ 大志万明子先生による発声講座が5月22日・23日に開催されます。

大志万先生の講座は勉強になる上にとっても楽しいので口コミで参加者が増えていきます。

まだ参加したことがない方は、今から予定に入れてくださいね！

秋の講習会もどうぞご期待！！

「晴れの国おかやま国体・輝いて！おかやま大会」記念合唱団 発進！

国体合唱団速報

第1報！！

去る1月11日(日)17時より、県庁の方を迎えて山陽女子中学校・高等学校で「晴れの国おかやま国体・輝いて！おかやま大会」記念合唱団(通称 国体合唱団)の発団式がありました。

平成17年に開催される「晴れの国おかやま国体・輝いて！おかやま大会」の開閉会式典で演奏される合唱曲を演奏するために、岡山県合唱連盟で総勢300名の国体合唱団を特別に編成します。それに先立って3月6日(土)に岡山県の検証会で演奏するためのモデル合唱団の発団式でありました。

この日はたいへん寒い日であったにもかかわらず、たくさんの方が参加され国体合唱団は元気な第一声をあげることができました。発団式の後、各パートに分かれて練習しました。

私はアルトで参加していますが、他の合唱団の方と歌う貴重な機会でも刺激も受けますし、パートリーダーの矢内副理事長の「音と音の間に音楽はあるのよ」という奥深い一言に感動しました。ソプラノもアルトもベースもなかなか盛況。けれども、テノールは人数が少なくてたいへん(中村副理事長の声しか聴こえない?)です。まだ練習時間がありますので、テノールの方、こそって参加してください。



曲目は別表の通りですが、少しご紹介しますと、南こうせつさん作曲の「空よ大地よ」はさわやかでとても素敵な曲で歌っていても気持ちがよいです。委嘱曲は岡山県出身の小六禮次郎さんの作曲ですが、私が子供の頃、小六さんはNHKのミュージカル風人形劇番組「プリンプリン物語」の音楽を担当されていました。当時この番組は子供に大人気で、例にもれず私も大好きでいつも見ていたので、劇中で人形たちが歌っていた歌は今でもいろいろ歌えます。ですから、今回小六さんのオリジナル曲が歌えるのは、なつかしいようなうれしいような気持ちです。それから、おかやま国体イメージソングはB'zの「RUN」。早口の歌詞にみなさん苦戦されていました。

これから国体合唱団のニュースも掲載していきます。みなさん、是非ご参加ください。

(事務局 筈尾 多美)

<今後の練習日程>

2/22(日)	14:00~17:00	くらしき作陽大学
2/29(日)	9:00~17:00	作陽大学藤花楽堂
3/6(土)	9:00~17:00	岡山市民会館 検証会

♪ 曲目 ♪

「君が代」「若い力」「岡山県の歌」
「見よ勇者は帰りぬ」
「空よ大地よ」
「炬火入場・点火」「炬火分火・納火」
「国体旗引継」「March'05」
「RUN」

